

中年以降の健康維持に！

カヨウ
荷葉 (ハスの葉)

Lotus Leaf



カヨウ
荷葉（ハスの葉） *Lotus Leaf*

概 要	ハスは、ほとんどの部位が食用や健康維持のために使用されており、また部位ごとに異なる有用性を有しています。中国では、葉は荷葉と呼ばれ、清熱解暑（熱を冷まし、暑さによる不調を解消する）の薬能により、暑気あたり（熱中症）、夏バテに対する夏季のお茶として親しまれてきました。また古い医学書「証治要訣」には、“荷葉服之、令人瘦劣”（ハスの葉を摂取すると人は痩せる）と記されており、中国における肥満・高脂血症対応処方に、最もよく用いられる素材の1つとなっていることから、現在では日本でも肥満や高脂血症に用いられることが多くなっています。
基 原	ハス <i>Nelumbo nucifera</i> （スイレン科）
使用部位	ほぼ全ての部位が用いられています。
食薬区分	ハスの雄しべ、果実、根茎、種子、葉、花柄、花蕾は「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）リスト」に掲載
主な成分	nuciferine、roemerine、quercetinなど
薬理研究	ハスの葉は、肥満や高脂血症に対する作用を中心に報告があります。他にも、高尿酸血症、糖尿病やその合併症、動脈硬化に対する有効性も報告されており、中年以降の健康維持に有用な素材と考えられます。特に抗肥満作用に関しては、糖・脂質の吸収抑制、脂肪の分解促進及び燃焼作用が確認されており、幅広い作用機序を持つ素材です。
安全性	AHPA（米国ハーブ製品協会）による分類 クラス1：適切に使用する場合、安全に摂取することができるハーブ また荷葉エキス末について、単回投与毒性試験、反復投与毒性試験において毒性は認められませんでした（自社データ）。
ドーピング	ベータ2作用薬として、ヒゲナミンが常に禁止される「競技会（時）および競技会外」成分に指定されています。ハスの実、特に胚芽には含量が多いことが報告されています。含量は不明ですが、葉にも含有が報告されていますので、対象となるアスリートの方は使用に際して事前に十分な検討が必要です。

製品ラインナップ（食品原料）

製品名	荷葉エキス末
一般名称	荷葉エキス
最終製品での推奨原料表示名	例）荷葉エキス、ハスの葉エキス
成分または組成	本品は、ハス <i>Nelumbo nucifera</i> （ <i>Nymphaeaceae</i> ）の葉を含水エタノールで抽出して製したエキス末
形 状	エキス末
分 類	食品原料
1日最大摂取量	1000mg
包装単位	1kg、5kg

※本資料は、一般消費者の方に対する情報提供を目的としていません。また特定の商品の効果効能をうたうものではありません。

各種製品に関するお問い合わせは…

天然物を科学し、創意工夫する。
松浦薬業株式会社

〒466-0054
愛知県名古屋市中区上24番21号
E-mail：info@matsuura-gp.co.jp

松浦薬業 原料情報 検索

TEL (052) 883-5151